

# 第30回市大祭開催 10/28(土)・29(日)

広島市立大学大学祭実行委員会委員長 **佐藤 大輝**

## 総勢110人超のメンバーで活動

日頃より大学祭の開催、運営に関しましてご協力いただきありがとうございます。昨年度は、飲食及び来場者の制限がない通常開催を、3年ぶりに実施することが出来ました。公立大学として地域に元気を与えたい思いで周辺大学に抜きんでた決断でした。今年度も1年生から3年生まで総勢110人を超える実行委員会メンバーが活動しており、昨年度を超える大学祭を創り上げるため準備を進めています。

## テーマは「日彗」

さて、第30回となる今年のテーマは「日彗」(ひすい)です。この言葉は翡翠(ひすい)という宝石の翡に太陽を表す「日」に置き換えて彗星の「彗」を合わせた言葉です。翡翠という宝石は本来の色が無色透明ですが、様々な鉱物が集まって構成されることで鮮やかな色へと変化していきます、身につけている期間が長いほどより美しく変化していきます。大学祭も1年間と長い準備期間を通して、それぞれの個性と力を合わせることで創り上げていきます。しかし、本番の2日間は彗星が通りすぎていくように一瞬に感じるかもしれません。それでも、彗星の軌跡には輝きが残ります。私たちは関わってくださる全ての方の記憶に残る大学祭を創り上げ、フィナーレを迎えた時、太陽が月にも光を与えるように1人1人の笑顔や感動の涙で大学全体が輝く市大祭を創りたいという意味がこめられています。



## 自分たちの色で鮮やかに創っていく

今年度の開催日は10月28日(土)、29日(日)を予定しています。昨年度は先輩たちが並々ならぬ決意と覚悟で取組み、多くの来場者に足を運んで頂きました。昨年度のテーマ「泡沫」のように淡いが心に残る市大祭を受継ぎ、さらに、自分たちの色で鮮やかに創って行くことを目指し全員で力を合わせ、精進していきます。



# 心と身体の相談センターだより

相談室 保健師 **畠山 麻紀子**

## 大学生活で自由を享受すること

2023年1月より、心と身体の相談センター保健室に配属となりました、保健師の畠山と申します。前職は看護師として、病棟勤務をしていました。保健師として従事することは初めてで、勉強の日々です。

配属された1月は、新型コロナウイルスに感染した学生の電話やメールの対応に追われていましたが、今ではコロナ禍も落ち着きつつあり、対面で保健室を訪れてくれる学生も増えています。

大学生活は高校生活までと異なり、行動範囲、社交範囲が広がります。しかしそれは、楽しいことではありません。自由を享受することは、自分の判断で選択・行動し、その結果に自分で責任をとらなければいけない、いわば表裏一体です。

やっとコロナ禍による行動・活動制限がなくなり、大学生活を楽しく送れている一方で、自分で選択し行動することで悩み、壁に当たることもあると思います。

## 学生に身に着けてほしいスキルとは

そんな中、私が学生に身に着けてほしいスキルは、困ったときに周囲に助けを求められることです。周囲に助けを求めることは心と身体の健康を保つために大切なスキルの1つです。親御さんや友人、先生、周りにはたくさんの方がいてくれると思いますが、保健室も学生が助けを求められる選択肢の1つになれば良いなと思っています。

保健室にはケガや体調不良だけでなく、様々な悩みや困り事を抱えた学生が来室します。みんながより楽しく充実した大学生活を送れるよう、保健師としてお手伝いしていきたいです。



# 後援会だより

第54号

発行/広島市立大学後援会事務局  
(広島市立大学事務局 学生支援室内)  
発行日/2023年9月30日  
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号  
TEL.082-830-1522

## 会長あいさつ

後援会会長 **澤田 勇二**



2023年度広島市立大学後援会総会(6月)において、後援会長に再任されました澤田でございます。

後援会は、広島市立大学の教育事業を援助し、併せて大学の円滑な発展に寄与することを目的として、1994年の建学以来大学とともに歩んでまいりました。その間、学生教育研究災害傷害保険等への一括加入、クラブ活動に係る経費助成などの課外活動支援、就職活動のための旅費の助成などの就職支援、卒業・修了記念品の贈呈や卒業アルバムの作成などの卒業関連事業等、学生の皆さんを多方面から支援する活動を大学と連携しながら実施してまいりました。

2020年から続いたコロナ禍においては、大学が実施する経済的に困窮している学生への応急奨学金給付事業の財源となる広島市立大学基金に、後援会から2年続けて寄附を行いました。また、本年度においては、栄養価の低い食材が主な食事となっている学生が多く、今般の物価高が学生の食生活に大きな影響を及ぼしていることから、差額を後援会が負担し、食堂にて普段提供されているカレーよりも野菜が多く入った「野菜大盛カレー」を100円で提供することにより、学生の健康面の支援も図る事業に取り組んでおります。

今後も、お子様方が安心して充実した大学生活や学業、研究活動に取り組み、将来の飛躍の礎を築くことができるよう、会員の皆様、大学関係者のご支援、ご協力を得ながら、様々な事業を行ってまいりたいと存じますので、ご遠慮なく後援会事務局にご意見やご要望をお寄せください。

今後とも、後援会の運営につきまして、会員の皆様をはじめ大学関係者の方々のより一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 2023年度 役員紹介 (敬称略)

役職	名前	学部研究科	学科・専攻	学年
会長	澤田 勇二	情報	知能工学科	4
副会長	越道 愛	芸術	造形芸術専攻	M1
副会長	野上 恵	情報	システム工学科	3
副会長	渡辺 智恵	(副学長)		
監事	伊東 祐一郎	情報	知能工学専攻	M2
監事	林 三代	情報	システム工学科	3
理事	久保田 美和	国際	国際学科	4
理事	大林 育代	情報	医用情報科学科	4
理事	竹本 多希子	情報	知能工学科	4
理事	平本 武士	情報	システム工学科	4
理事	原田 憲一	芸術	デザイン工芸学科	4
理事	大信 寿洋	国際	国際学科	3
理事	大村 幸江	情報	システム工学科	3
理事	峠 直美	情報	情報工学科	3
理事	大塚 潔	芸術	美術学科	3
理事	田中 佐代	国際	国際学科	2
理事	大倉 秀則	情報	情報工学科	2
理事	沖本 浩子	情報	知能工学科	2
理事	関 一人	情報	情報工学科	2
理事	中井 智子	情報	医用情報科学科	2
理事	川崎 君枝	芸術	美術学科	2
理事	園田 徹	芸術	美術学科	2
理事	岩田 秀樹	国際	国際学科	1
理事	玉置 久恵	国際	国際学科	1
理事	奥野 綾子	情報	(学部配属)	1
理事	北野 優子	情報	(学部配属)	1
理事	立川 真也	情報	(学部配属)	1
理事	三宅 文代	情報	(学部配属)	1
理事	上川 浩一	芸術	デザイン工芸学科	1
理事	水越 真美	芸術	デザイン工芸学科	1
事務局長	岡本 恒一郎	(事務局学生支援室長)		

# 30周年記念事業のアイデアを募集します

2024年度、本学は開学30周年を迎えます。現在、学内で様々な行事を検討中ですが、後援会としても関連事業を検討してまいります。

前回の20周年事業では、学内入口にある時計台及びウォータークーラーの寄贈を行いました。今回の周年事業にふさわしいアイデアがございましたら、ぜひ事務局に電子メールで御意見をお寄せください。

E-mail: [gakusei@office.hiroshima-cu.ac.jp](mailto:gakusei@office.hiroshima-cu.ac.jp)



30th Anniversary